



「市民が主役」のまちづくり

発行 筑後市

発行日 平成15年10月1日

TEL 0942-53-4111 FAX 0942-52-5928

ホームページアドレス <http://www.city.chikugo.fukuoka.jp>

メールアドレス info@city.chikugo.fukuoka.jp

平成15年

広報

PUBLIC RELATIONS

10月号
OCTOBER
No.595

ちくご

CHIKUGO



見上げた心、伝わるかな

ボランティア活動でサンコアの銅像を拭き掃除する小学生。9月15日、日本ボーイスカウト筑後第2団の皆さんが、市内のモニュメントの清掃をしました。

(内容は17ページに紹介)

●今月のおもな内容●

特集●パワーリハビリテーション事業

筋肉を目覚めさせ、日常生活に笑顔と自信を

…P2～P5

古島小学校に入学しませんか

…P6～P7

9月市議会(定例会)

…P8～P9

10月からサザンクス筑後で

地域通貨を発行

…P10～P11

散歩道(みなさんのページ)

…P12～P13

サザンクス筑後

…P14～P15

まちの話題

…P16～P17

保健・衛生

…P18～P19

お知らせ

…P20～P22

図書室だより

…P23

この人にズームイン

…P24

………今月のうた

・イチゴ苗終わりの手入れ萩の声
下川チトエさん(馬間田北)

・ほろびゆくものごとに愛着を
もたねど秋の廃橋をゆく
溝上末香さん(船小屋)



コスモス

(キク科の一年草。花言葉は乙女の愛情)

※季節の俳句や短歌を募集しています。
住所・氏名を添えて広報統計係へ

特集 ● パワーリハビリテーション事業

筋肉を目覚めさせ

日常生活に笑顔と自信を

年齢を重ねることで眠ってしまった筋肉や神経を、専用のトレーニングマシンを使って呼び覚まそうと、市では9月2日から「パワーリハビリテーション事業」をスタートさせました。健康づくりにトレーニングマシンを取り入れているのは、県内で大牟田市に次いで2番目のこと。今月は、新しく始まった「パワーリハビリテーション事業」について特集します。



▲6台の専用トレーニングマシンに分かれて、リハビリ運動をする参加者の皆さん。一人ひとりの体力にあわせて必要な部分だけを動かします





トorsoフレクション

両足を固定し上体を起こす運動器具。腹筋や背筋などを目覚めさせます。

レッグエクステンション



ひざから下の部分の上げ下ろし運動をする器具。太ももやふくらはぎの筋肉などを目覚めさせます。



ホリゾンタルレッグプレス

ひざの曲げ伸ばし運動をする器具。太ももやひざの周りの筋肉などを目覚めさせます。

チェストプレス



胸の部分で曲げた腕をまっすぐに伸ばす運動器具。腕や胸の周りの筋肉などを目覚めさせます。

日常生活に必要な機能を目覚めさせる

6つのマシン

ローイング



上げた腕を胸まで引き付ける運動器具。腕や肩の周りの筋肉などを目覚めさせます。



アブダクション

両足を左右に開いたり閉じたりする運動器具。足の内側やおしりの周りの筋肉などを目覚めさせます。

無理をせず、楽しみながら健康づくり

9月16日、市総合福祉センター

2階から軽快な音楽にあわせて「イチ、ニ、サン、シィ」という、元気なかけ声が聞こえてきました。広さ約70平方メートル、フロアリングのこの部屋は、6月に完成したばかりの「パワーリハ室」。部屋には、6台のトレーニングマシンが備えられています。一見、トレーニングジムのようなこの部屋で、マシンを使った体力づくりに取り組んでいるのは、今年度からスタートした「パワーリハビリテーション事業」参加者の皆さんです。

「パワーリハビリ」は、体が弱っている人や介護が必要な人に、専用の医療用トレーニングマシンを使い、眠っている筋肉や神経を呼び覚ましてもらおうというもので、日常生活に必要な筋力をつけることで自信が生まれ、外出する機会が増えたり、要介護度が下がったりする効果が期待されています。

第1期生としてパワーリハビリに参加しているのは、市内に住む64歳以上の11人。平均年齢は78.8歳で、最高齢者は100歳の中島賢治さん（前津）です。11人の参加者は、11月まで3カ月間にわたり、毎週火・金曜日に開催するリハビリに参加し、午後2時から2時間程度かけてゆっくりと運動します。

パワーリハビリは、まず参加者の健康チェックからスタートします。無理をしてリハビリをしても逆効果になるため、その日の体調によってはリハビリを行わないこともあるとあります。リハビリのメニューは、パワーリハビリ初日に要介護度や自立度、移動能力などを本人から聞き取り「個別チャート」を作成。一人ひとりの体力にあわせた運動計画をたて、負荷の大きさを手足を動かす範囲・向きなどを調整します。リハビリの基本は、あくまで「無理をしないこと」。筋力強化が目的ではありません。

で、痛みなく動かせる負荷でゆっくりとマシンを動かします。10回の動作をしたあと、1〜2分間休憩し、もう一度できるようにならさらに10回動かし、これを6台のマシンで繰り返します。

それぞれのマシンのそばには、理学療法士や2人の運動指導士、保健師、12人の「パワーリハビリ・ボランティア」の皆さんが付き添い「きつくはないですか」「息を吐きながらもう一度やってみましょう」などと声をかけ、マシンの調整や乗り降りの補助、リハビリ指導、参加者の運動後の健康チェックなどを行います。「運動はやっぱり楽しくやらないと」と語るのはボランティアの一人、牟田口和久さん（下北島、72歳）。「始めたころに比べると、皆さんの表情が明るくなりましたね。元気になるという前向きな気持ちが大変なんです」と、リハビリの効果に大きな期待を寄せていました。

一人ひとりの体力に合わせた設定が可能

パワーリハビリは、2年ほど前から老人保健施設や医療機関などを中心に広がってきました。全国に先駆け、平成13年度から取り組



3カ月後の 効果に期待

足腰が弱くなって、外出するときはつえがないと歩けないので、普通に歩くことができればと思って参加しました。まだ始めたばかりですが、体の調子がよくなったみたいで、気持ちがいいです。この運動を3カ月続けたら元の調子にもどるかもしれないと思っています。スタッフの皆さんは親切でいい人たちなので、楽しく運動することができます。足腰が強くなったら、大好きなカラオケや編み物をしに、総合福祉センターに来たいですね。

平井キクさん

(鶴田、84歳)



もう一度好きな 山登りをしたい

若いころから山登りが好きで、98歳まで国内外の山に登っていました。日ごろからウォーキングなどで足腰を鍛えていましたが、一昨年の山登りで足を痛めて以来、つえが手放せなくなってしまいました。足を強くして、もう一度山登りがしたいと思い、パワーリハビリに参加しました。マシンを使った運動は、つらいこともなく楽しく体を動かすことができます。皆さんといっしょに3カ月間がんばります。

中島賢治さん

(前津、100歳)

んでいる神奈川県川崎市では、41人の要介護認定者のうち、31人のうちの15人が「自立」に戻るという結果がでました。また参加した人からは「寝返りがうてるようになった」「腕が上がるようになった」などの声が聞かれ、パワーリハビリは効果的な健康づくりの方法として、ここ数年全国で注目を集めています。

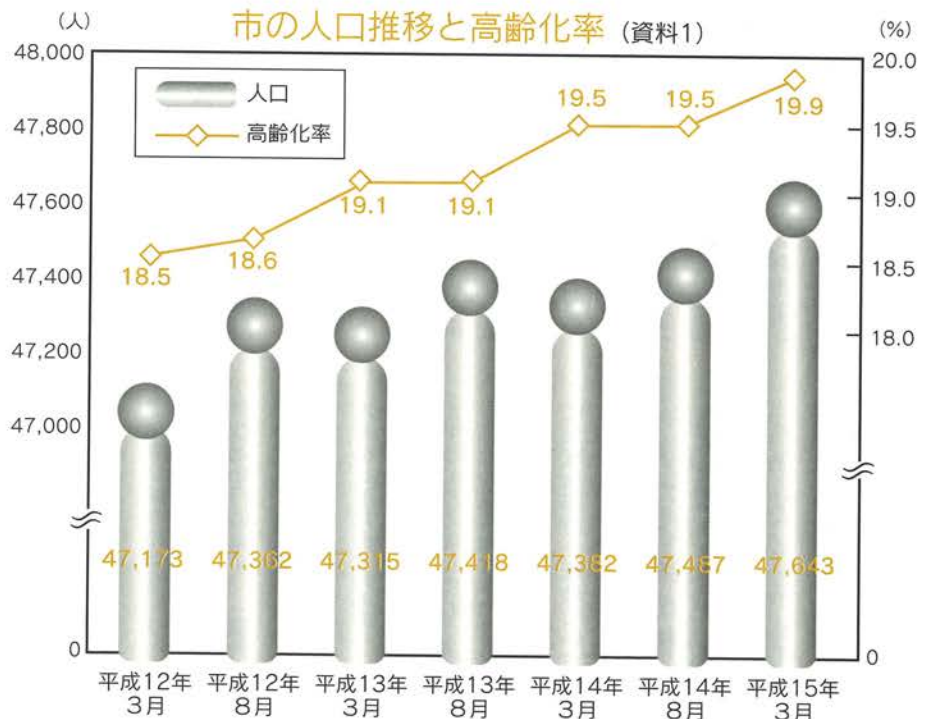
パワーリハビリの「パワー」という言葉を聞くと、英語のPowerを連想し、いかにも筋力アップのトレーニングだと思いがちですが、その語源は「Produce Out come to Worth—while for Elder Re—activation」(高齢者の活動促進・行動変容のために価値のある、また有効な結果を生み出すリハビリテーション戦略)の大字部分をとりて名付けられたものです。年齢とともに体が動きにくくなるのは、筋力の衰えと考えがちですが、実際は筋肉と神経の両方が、使われないうちに「冬眠」してしまうためで、パワーリハビリ研究会(竹内孝仁会長)は、この「冬眠」した筋肉と神経を呼び覚ますことが運動の目的だと説明しています。そのためリハビリで使うトレーニングマシンは、2・5

要介護度を下げる 効果に大きな期待

「刻みで細かい負荷の設定が可能で、参加者の体力に応じて、太ももや腹筋・背筋など、日常生活に必要な筋肉だけを効果的に動かすことができるようになっていきます。」

急速に進む高齢化社会。全国の65歳以上の高齢者数(9月15日現在)は、全国で2,431万人と過去最高を記録。高齢化の波は、市にも確実に押し寄せています。平成15年3月31日現在、市の高齢者数は9,481人と、前年度と比べ約3割増加。市の人口に対する高齢者の割合(高齢化率)は19・

市の人口推移と高齢化率 (資料1)



感謝の言葉に 元気づけられます

最近大病を患った子どもがよくなったので、その恩返しをしようとボランティアに応募しました。先生のお手伝いをしながら、参加者の皆さんが、つまづいたり転んだりしないように気を付けています。初めは緊張していた参加者の皆さんの表情が、回を追うごとに明るくなってきたことがうれしいですね。リハビリが終わって、皆さんが帰るときに「ありがとう」と言われるのが励みになります。逆に私たちが、皆さんからパワーをもらっている気がしますね。これからも笑顔で続けていきたいと思えます。



大湊敬子さん
ボランティア

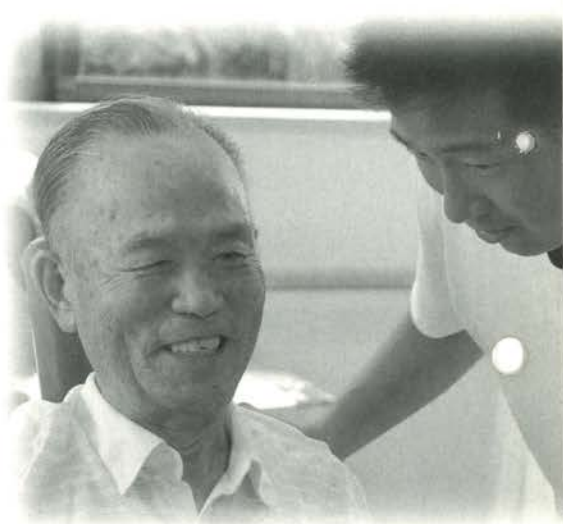
表情が皆さん 明るくなりましたね

リハビリは通常、病気やけがをした人の機能回復のために行われますが、パワーリハビリは、使わなくなった筋肉や神経を回復するためのものです。重いものを持ち上げる筋肉トレーニングとは違い、軽い負荷しかかかりませんので、だれにでも簡単にできます。参加者の皆さんに、無理をせずに楽しく体を動かしてもらうことを心がけています。少しずつ長く歩けるようになったり、できなかったことができるようになったり、リハビリの効果が現われてくると自信が生まれ、気持ちが前向きになります。現在参加している皆さんも、最初に比べてずいぶん表情が明るくなりましたよ。皆さんも、気軽な気持ちで参加してみてください。



上田千鶴子さん
理学療法士

9割（資料1）と、全国よりも約1割高くなっています。また、65歳以上の高齢者のうち、日常生活で介護が必要な人（要介護認定者）は1,363人（平成15年3月31日現在）で、65歳以上の高齢者に対する要介護認定者の割合（要介護認定率）は14・4割と、全国平均17・7割よりも下回っているものの、その割合は年々高くなっています。さらに要介護認定者の増加と比例するように、市の介護保険給付費も増え続けています。平成13年度の介護保険特別会計決算では、介護保険給付費が18億3,253万円となり、月額平均に直すと、1カ月あたり前年度よりも1,163万円増えました。高齢者数の増加や、要介護認定者の約25割の人が介護サービスを受けていないことを考えると、



▲理学療法士や運動指導士などが一人ひとりの体力に合わせたリハビリを行います

生き生きと健康な まちづくりを推進

市は、平成14年度を「健康づくり元年」と位置づけ、4つの重要施策の一つに「生き生きと健康な

介護保険にかかる費用は今後も増加し続けることが予想されます。このような社会情勢の中、パワーリハビリには、高齢者の心身を健康にするだけでなく、介護保険にかかる市の負担を軽くする効果も期待されています。パワーリハビリによって、多くの人が要介護度を下げることができれば、市の負担軽減にもつながります。今後市では、パワーリハビリをきっかけに、一人でも多くの人が健康に対する意識を高めてもらうことを目指していきます。

まちづくり」を掲げ、さまざまな健康づくり事業を行っています。昨年8月には、高齢者の足腰の機能を高め、転倒による骨折や「寝たきり」の状態になることを防いでもらうと「足腰びんしゃん塾」をスタート。また、基本健康診査を受けた人の中で、生活改善が必要と思われる人に、保健師を派遣し健康づくりのアドバイスを行っているほか、看護師や管理栄養士などによる健康相談・指導にも力を入れています。一方、久富行政区をはじめ市内15行政区では、地域デイサービス事業が活発に行われ、地域と一体となった先進的な取り組みが続けられています。

今後市では、世代を通じた総合的な健康づくりを進めていくため、地域や関係機関と協力しながら、現在行われているさまざまな健康づくり事業との連携を図っていきたいと考えています。

◆申込み・問合せ
パワーリハビリの第1期は11月で終了しますが、来年1月からは第2期がスタートします。受講料は無料で、市がタクシーで送迎します。ぜひ皆さんも参加してみませんか。申込み時期や方法など詳しくは、健康づくり課介護保険係（☎4115）へ

基礎学力向上と心の教育

古島小学校に入学しませんか

●特別入学制度

古島小学校児童数(5月1日現在) <資料1>

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	8人	11人	8人	10人	11人	14人

市教育委員会では、来年4月に小学校へ入学する児童を対象に、古島小学校への特別入学制度を行います。通常入学する小学校については、通学区によって決められていますが、来年度に限り、下妻小学校区を除く区域から、希望者は古島小学校へ入学することができます。

古島小学校の全校児童数は、現在62人(資料1)。入学する児童数は減少傾向にあり、来年度の入

学予定児童も8人になる見込みで、このままだと平成17年度には、2・3年生の合計が国の定める複式学級の基準(16人以下)に満たないこととなります。複式学級とは、2つの学年を合わせて1つの学級をつくることで、市教育委員会では、市で唯一の複式学級化を避けるため、特別入学制度を設けることにしました。ただし校区が隣接し、同様に児童数の減少傾向が続く下妻小学校区からの入学はできませんので、ご理解ください。

今回募集する児童数は、古島小学校区の新入学児童数を上回らないように8人以内(応募多数のときは抽せん)とします。また、来年4月に特別入学をしたときは、その児童の弟や妹も入学することができます。通学は、スクールバスの運行を予定しています。緑豊かな自然環境と、少人数ならではのきめこまかな教育を受けることができる古島小学校へ、ぜひ入学してみませんか。

◆申込み・問合せ

来年小学校に入学する予定の人には、11月上旬に特別入学制度の応募要綱を郵送します。特別入学の申込みは、応募要綱に沿って学校教育課学務係(☎534117)へ

あなたのアイデアで

市制50周年を盛り上げよう

●市制施行50周年記念事業
アイデア募集

昭和29年4月1日に誕生した筑後市は、来年で市制施行50周年を迎えます。市では、50年という節目の年を皆さんといっしょに祝い、市のさらなる発展のステップとするため、平成16年度に記念事業を開催する予定です。

市では、記念事業を皆さんといっしょになって作り上げていこうと、これまで『広報ちくご』や市ホームページ、ポスターなどを使い、中学生以上を対象に「市民企画委員会」委員を募集してきました。しかし、残念ながら参加者が少なかったため企画委員会を中止し、記念事業のアイデアを広く募集することにしました。今後は、新たにつくった「記念事業検討委員会」の中で、皆さんからいただいたアイデアを検討し、記念事業計画に盛り込んでいきたいと考えています。市の50年の歩みを振り返り「市民が主役」の記念事業とするため、たくさんアイデアをお待ちしています。

【アイデア内容】次の4つのテーマのいずれかに当てはまるもので、市民参加が期待できるもの

- ①子どもたちの健全育成
- ②食を通して考える農業
- ③健康づくり
- ④資源や環境の保護

【応募方法・問合せ】記念事業のアイデアに住所、氏名、年齢、電話番号を添えて、10月14日(火)まで(消印有効)に郵便や電話、ファクス、Eメールで市長公室企画調整係(〒833-8601(住所不要)☎534111内線143☎5628 Email kikaku@city.chikugo.fukuoka.jp)へ





児童一人ひとりが 主役です

関津代子校長

古島小学校では、小規模校のよさを最大限に生かし、一人ひとりが主役となつてキラキラと輝くことができる「質の教育」を実践しています。一人ひとりに先生の目が行き届くのはもちろんのこと、大規模校ではできない学年間の交流が、日常的に自然な形で行われ、一体感をもってさまざまな学校行事に取り組むことができます。また学習面では、基本を繰り返し行うことで、子どもたちの自信を付け、中学校へ進学してもしっかりとがんばれることを目標にしています。小規模校なので、大きい集団の中で友だちをつくっていくことはできませんが、キャンプや体験教室など、市内外で行われている事業へ積極的に参加し、他校の児童と交流するように呼びかけています。小さくてもキラリと輝く古島小学校へ、皆さんの入学をお待ちしています。

古島小学校では 基礎学力の向上に努めます

古島小学校が目指す教育の理想、それは学習課題に意欲的に挑戦し、生き生きと活動する児童たちを育成することです。古島小学校では、少人数であることを生かして、次のようなきめ細やかな教育に取り組んでいます。

◆放課後学習チューターを配置

大学生が放課後に、個別学習指導を行っています。県内で7校だけに導入されたユニークな学習方法で、教師を目指す福岡教育大学生が「お兄さん」「お姉さん」の立場で、一人ひとりに教えます。

◆心と体をきたえる

はんぎり競漕をはじめ、スキー・スケート教室、グラウンドゴルフ、さぎっちょ（正月の伝統行事）、泥んこ農園、わんぱくランドなど、豊かな自然環境や地域とのふれあいを通して、児童たちの心と体を鍛えています。

◆授業がよくわかる

少人数であることを生かして、児童一人ひとりの「個人育成表」を作り基礎学力の向上に取り組んでいます。また、質の高い算数の問題や漢字検定試験、短作文にも積極的にチャレンジしています。

◆読書を習慣づける

本を読むことを習慣づけるため、年間を通して「読書タイム」を設けて取り組んでいます。また、児童たちが幅広いジャンルの本を読むように「担任選定図書への挑戦」を行っています。

●「古島の日」を行います

古島小学校では、11月18日(火)を「古島の日」として、14:00から特色ある教育活動の公開や学習発表会を行います。どうぞご参加ください。

教えて

“私のエコライフ”

～地球に優しい
取り組みを大募集～



「環境フェスティバルちくご」実行委員会では「私のエコライフ」をテーマに、皆さんが日ごろ身近で実践している環境保護の取り組みを募集しています。例えば「ふろの残り湯を植木にまいている」や「通勤にできるだけ自転車を使う」「買い物に行くときは必ずマイバッグを持っていく」など、環境に優しいちょっとしたアイデアを教えてください。

教えていただいた取り組みは、11月9日(日)にサンコアで開催する「第2回環境フェスティバルちくご」や『広報ちくご』で、皆さんに紹介していきます。私たち一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、地球の環境を守る大きな力になります。多くの皆さんの応募をお待ちしています。

【応募方法】実践している取り組みに住所、氏名、年齢、電話番号を添えて、10月31日(金)まで(必着)に郵便やファクス、Eメールで同実行委員会事務局(市かんきよう課生活かんきよう係内〒833-8601(住所不要) ☎093-1589 Email: kankyou@city.chikugo.tokuoka.jp)へ

※氏名の公表を希望しない場合は、そのことも書いてください

【問合せ】同実行委員会事務局(かんきよう課生活かんきよう係内 ☎093-4111内線371)へ



9月市議会（定例会）

福祉のまちづくり条例を制定 法定協設置の2議案は**継続**に

9月市議会（定例会）が、5日から22日まで開かれました。この議会では「筑後市一般会計補正予算」のほか「筑後市福祉のまちづくり条例制定について」など、15議案その他が審議され、13議案が可決・同意されたほか、法定協議会設置を求める2議案が継続審査となりました。

すべての人に優しい 社会づくりを条例化

市では、平成9年度に「筑後市障害者基本計画」を策定し、すべての人に優しい社会づくりに取り組んできましたが、地域社会にはまだハード・ソフト両面で障壁が存在し、障害者や高齢者などの自由な社会参加を妨げています。社会に残るこれらの障壁を取り除き、すべての人に優しい社会づくりを推進していくため、市ではさまざまな人や関係機関から意見を聞き、約5年間かけて条例案を作成。今回「筑後市福祉のまちづくり条例」を制定しました。全17条からなるこの条例は、施設の整備や教育、就職、ボランティア活動などの面で行政、市民、事業者が果たすべき役割を明確に定め、福祉のまちづくりを社会全体で進めていくことを盛り込んでいます。

入院費用の補助を 就学前までに拡大

現在、3歳未満の子どもが病気やけがで医療機関にかかる場合、医療費の自己負担分（初診・往診料の自己負担分と、入院時の食事代は除く）は、市と県で補助していますが、子育て支援の一環として、平成16年1月から入院時にかかる費用に限り、対象を小学校入学前の子どもまで拡大することにしました。

平成15年度一般 会計を増額補正

5、012万5、000円を増額し、平成15年度の一般会計歳入歳出予算総額を154億6、652万7、000円としました。

●江口・若菜行政区の文化財発掘調査に1、270万円

江口行政区で見つかった「江口南村開遺跡」と、若菜行政区で見つかった「大掘遺跡（第3次）」の発掘調査にかかる費用として1、270万円を増額しました。

●「環境フェスタ」開催のための経費として760万7、000円

聞かせてください。あなたが抱く、

将来の農村イメージ

●農村振興基本計画づくりのための 住民意向調査

市では、緑豊かな自然環境を守りながら、快適で活力ある農村地域づくりを推進するため、平成15年度に「筑後市農村振興基本計画」をつくることにしています。計画づくりにあたっては、できるだけ多くの人の意見を取り入れ、生活環境の整備、福祉、教育、文化、衛生など、あらゆる要素を含んだ総合的なものにしていきたいと考えています。

そこで、市内に住んでいる18歳以上の3、500人（無作為抽出）を対象に、農村地域づくりの現状や課題などについての「意向調査」を行います。調査票は、各行政区長を通じて配付しますので、対象となった世帯の皆さんは、同封の返信用封筒で11月28日（金）まで（消印有効）に郵送してください。市が取り組む魅力あふれる農村地域づくりに、ご理解とご協力をお願いします。

※回答していただいた調査票は、計画づくり以外の目的には使いません。

【問合せ】水路課（☎4111内線333）へ

シリーズ・いま同和教育は ⑦

考えてみて。

根拠のない風習や迷信





新しい教育長に 城戸一男さん

9月30日に任期が満了した
牟田口和良教育長の後任に、
城戸一男さん（八女市、60歳）

を教育委員に任命することが同意され、その後
開かれた教育委員会で教育長に選ばれました。
任期は平成19年9月30日までの4年間です。

城戸さんは八女高校、福岡大学経済学部を卒業後、自動車メーカー社員、県教育庁職員、県内の高校教師などを経て、平成11年には八女高校校長に就任。今年3月までの4年間、斬新なアイデアと行動力を発揮し、八女高校の発展に貢献しました。その後非常勤講師として県内の大学で教え、現在に至っています。

「まずはいろんな人の意見に耳を傾けたい」と、穏やかに話す城戸さん。「これからは、どの学校を出たかというより、何ができるかが問われる時代。子どもたちが大人になったときに、一人ひとりが個性を発揮できるように、その環境を整えることに力を注ぎたい。また子どもたちの心に、筑後で育ったことがいつまでも残るように、関係者の皆さんと協力しながら、取り組んでいきたいですね」と、教育長としての意気込みを語りました。



人権擁護委員に 上田廣子さん

12月31日に任期が満了する田中綾子さんの後任に、上田廣子さん（停車場、54歳）を推せんすることが同意されました。上田さんの任期は、平成18年12月31日までの3年間です。

八女市・広川町との 法定協議設置は継続に

広川町の情勢を見定めるため、継続審査になっていた「八女市・筑後市・広川町合併協議会の設置について」の議案は、再度総務文教委員会に付託された結果、現在市が八女市との間で法定協議設置に

地球温暖化防止について、さまざまな角度から考えてもらおうと、市では11月9日(日)にサンコアで「第2回環境フェスタinちくご」を開催します。今回のフェスタは、国の補助を受けて開催するもので、講演会やテレビを使ったPRなどにかかる経費を増額しました。

大木町との 法定協議設置も継続に

慎重に大木町の状況を見極めたほうがよいとして、継続審査になっていた「筑後市・大木町合併協議会の設置について」の議案も、総務文教委員会に付託された結果、現在市が八女市との間で法定協議設置について協議をしていることから、この案もあわせて結論を出したほうがよいとして、継続審査となりました。

社会的風習や因習についての意識 (%)

		わからない	おかしいとは思わない	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方ない	おかしいと思うが、ばならない	風習があることを知らなかった	不明
①	結婚式は大安の日にあげる	65.5	17.9	12.7	1.0	2.9	
②	友引の日に葬式をしてはいけない	58.2	20.9	16.1	1.8	3.0	
③	葬式から帰ってきたら「清めの塩」をまく	47.6	12.1	34.3	2.3	3.7	
④	丙午(ひのえうま)生まれの女性と結婚をいやがる	15.2	7.9	56.0	17.4	3.5	
⑤	結婚式場で「〇〇家披露宴」と案内する	69.9	10.3	15.5	0.9	3.4	
⑥	家を建てるときに方角を気にする	65.8	13.0	15.0	3.0	3.2	

私たちの社会には、根拠のない風習や迷信が数多く存在しています。その中には、一見差別とは無関係のように思われがちでも、偏見や差別の土壌になりかねないものがあります。今回の調査の中で、次の6項目の風習について、皆さんが抱く印象について尋ねました。この調査結果から④以外の5項目について、半数以上の人が「おかしいと思わない」「自分だけ反対しても仕方ない」と考えていることが分かりました。昔からのしきたりだから容認するという考え方は、昔から忌み嫌われてきたから仕方ないという差別意識につながり、そのことが同和問題の誤った認識を支える一因ともなっています。今後私たちは、日常生活に残る風習や迷信に深く踏み込んで、社会に根深く残る同和問題について考えていく必要があるのではないのでしょうか。

市と教育委員会では昨年11月、差別のない社会づくりの基礎資料として活用するため、市内に住んでいる20歳から75歳までの男女3,000人を対象に「人権意識についての調査」を実施。1,177人から回答（回収率39・2%）をいただきました。今月は、この調査結果の概要について紹介します。

10月からサザンクス筑後で地域通貨を発行

名称は「サザンカ通貨」単位は「クス」に

(助筑後市文化振興公社では、多くの人たちにサザンクス筑後の運営に参加してもらおうと、10月から全国の文化会館(ホール)に先駆けて地域通貨の発行を始めました。地域通貨とは、地域や一定の団体が独自に発行する「通貨」を、登録した会員の活動回数や時間などに対して発行する制度のことで、会員はこの通貨と引き換えに、登録した地域や団体からさまざまなサービスを受けることができます。平成7年3月にオープンし、8年目を迎えたサザンクス筑後。大小2つのホールをもつ本格的な文化施設として、県内外に広く知られるようになりました。ですが、長引く経済状況の悪化などにより、最近では公社が主催する鑑賞例会で空席が目立つようになり、また平成17年4月からは、財団職員だけで運営を行う予定でもあったことから、公社では新しい利用者層の開拓と、これまで以上に地域と一体となった運営をしていくきっかけ

サザンカ通貨の内容

(資料1)

ボランティア活動		通貨額	通貨と交換できるもの
項 目	内 容		
公社が主催する講座などの受講者	アナウンサー講座やミュージカル講座などの受講者	1時間につき100クス	●サザンクス筑後施設使用料 ●公社が主催する事業のチケット料金 ●サザンクス筑後友の会会費 ●公社が主催する講座の受講料 ●サザンクス筑後関連グッズ
公社が主催する鑑賞例会の際のスタッフ	受付、会場案内、場内アナウンス、ケータリング(出場者の湯茶提供)、大道具の搬入・搬出、託児、駐車場案内など	1時間につき800クス	
公社が主催する事業の運営や企画への参画	事業企画委員(実行委員)への参加、ポスター・チラシのデザイン作成や発送など		
公社が主催する講座などでの指導や補助	ミュージカル講座や国民文化祭関連講座などのインストラクター		
サザンクス筑後の整備	施設内の除草や植木・花の手入れ、夜間警備など		
国民文化祭「ミュージカルフェスティバル」[全国太鼓の祭典]制作スタッフ	制作補助スタッフ、練習時の太鼓運搬、舞台道具製作など	1時間につき200クス	
	ミュージカル衣装材料提供	1回につき1,500クス	
国民文化祭運営スタッフ	当日の運営スタッフなど	1回につき2,000クス	

※「1クス」は「1円」に相当します

シリーズ・国民文化祭④

“飛梅に乗って広げれ 文化新時代”

県内19の

太鼓団体が競演

●ちつご赤坂太鼓も特別出演

来年開催される「第19回国民文化祭」の1年前記念イベントとして、11月にブレ国民文化祭「とびうめ国文祭・太鼓の祭典」が開かれます。今回の祭典は、来年の国民文化祭に出場する県代表を決めるための予選会を兼ねています。第1部(子ども部門)では、県代表として出場できる1団体を目指し、県内外の4団体が迫力ある演奏を披露します。また第2部(一般の部)では、県代表として出場できる5団体を目指し、県内15の団体が競演します。市からも、7月に結成した「ちつご赤坂太鼓」が特別出演。迫力ある演奏を披露します。ぜひ会場に足を運び、熱い声援を送ってください。

【とき】11月2日(日)午前10時

【ところ】サザンクス筑後大ホール

【入場料】無料

【出演団体】(出演順)

●第1部 竹下太鼓振興会子ども組「萬寿」(福岡市)、王塚太鼓(桂川町)、下関平家太鼓保存会勝山会(山口県下関市)、田主丸和太鼓河童(田主丸町)

●第2部 ちつご赤坂太鼓(筑後市)、川筋太鼓楽鼓座(穂波町)、久山樺太鼓(久山町)、博多つや太鼓(福岡市)、勝運太鼓(大川市)、鼓舞志(須恵町)、龍太鼓山田野武士(山田市)、博多舞姫太鼓(福岡市)、飛龍八幡太鼓奉友会(行橋市)、東照寺將軍太鼓(瀬高町)、鼓響(若宮町)、山川和太鼓の会山川ひびき太鼓(久留米市)、博多美信流れ太鼓(福岡市)、城島龍神太鼓(城島町)、犀川清流太鼓「打」(犀川町)



第24回 筑後市美術展

筑後市大賞に松本孝人さん

プロ・アマに関係なく、創作活動に取り組む高校生以上の人を対象に、実行委員会や市などが開いた「第24回筑後市美術展」が、9月6日から15日まで、サザンクス筑後でありました。今回の美術展の総出展数は、昨年より12点少ない291点。市内からの出展は、全体の約22%にあたる65点でした。

部門ごとにみると「書」と「写真」の2部門で、昨年より出展数が増えたものの、「洋画Ⅰ」「洋画Ⅱ」「日本画」「工芸」「デザイン」「彫刻」の6部門で、昨年よりも出展数が減りました。

最高賞の筑後市大賞に選ばれたのは、北九州市の中学校で美術を教える松本孝人さんの作品「夏のおもいで」（洋画Ⅰ）。市美術展実行委員長・友添泰典さんをはじめ、審査員の多くが「光の描き方がすばらしい」と高く評価した松本さんの作品には、夏の日の夕暮れ時、池のほとりで遊ぶ子どもたちの後ろ姿が、印象的に描かれています。思わぬ受賞で「びっくりした」という松本さん。受賞作に込めた思いについて「子どもたちの遊ぶ姿に自分の思い出を重ねて描きました。慌しい時代の中、だれもがもっている心のふるさとを振り返ってもらえれば」と、少し照れながら話してくれました。

大賞以外の市内入賞者は、次の皆さんです。（敬称略、順不同）

【市議会議長賞】▶写真＝田村宣也^{かんばらばら}（上原々北）▶彫刻＝高田晋平（熊野）【市教育委員会賞】▶洋画Ⅰ＝太田黒立春（中折地）▶野間口恵子（羽犬塚）▶書＝坂口マツヨ（二本松）、眞砂依子（津島西）【市文化連盟賞】▶日本画＝牟田巖（山ノ井東）▶写真＝永露賢次（大和）【西日本新聞社賞】▶洋画Ⅰ＝馬場富恵（久保）▶洋画Ⅱ＝入部晃（上富久）【毎日新聞社賞】▶日本画＝橋本澤子（若菜）▶書＝田中恵美子（山ノ井東）【奨励賞】▶日本画＝中村玲花（藤島）▶書＝角大鳥居フミ（水田上）

県展に市から19人が選ばれる

9月2日から28日まで、県立美術館（福岡市中央区）で開かれた「第59回県美術展覧会」で、市から次の19人が入賞・入選に選ばれました。おめでとうございます。（敬称略、順不同）

◆入賞

【県議会議長賞】書（かな）＝中島妙子【読売新聞西部本社賞】洋画（油彩）＝原田珠美【筑後市長賞】洋画（油彩）＝森田基之

◆入選

▶洋画＝宇美拓哉、馬場富恵、入部晃、高口秀樹▶工芸＝近藤光男▶書（漢字）＝古賀一子、永田一晴▶書（かな）＝嘉数君代、城崎仁恵、中司民子、田中恵美子▶書（調和体）＝下川育子、渡辺香織▶写真＝本村弘年、永露峯子、永露賢次

として、地域通貨を導入することになりました。

チケット料金や施設使用料と交換

今回、公社が新たに発行する地域通貨は、名称を「サザンカ通貨」、通貨の単位（円に相当するもの）を「クス」と呼び、サザンクス筑後でのボランティア活動や各種講座（公社が主催するもの）への参加など、7項目の活動（資料1）

サザンカ通貨通帳

に対して支払われます。「サザンカ通貨」は、ボランティア会員登録の際に発行する「サザンカ通貨手帳」（預金通帳のようなもの）に記録され、「1クス」を「1円」として、公社が主催する鑑賞例会のチケット料金やサザンクス筑後の施設使用料などと交換することができます。ただし「サザンカ通貨」は、利子がつくことはありませんし、通貨を現金に換えることもできません。また施設使用料への通

貨使用は、平成16年4月からとさせていただきます。

「サザンカ通貨」の発行は、事前にボランティア会員登録が必要です。会員は、どなたでも登録することができ、皆さんの「時間」と「能力」をサザンクス筑後で生かしてみませんか。

【申込み・問合せ】市文化振興公社支援室（サザンクス筑後内）☎1200へ、希望する活動内容を申し出てください

プレ国民文化祭ボランティア募集

国民文化祭筑後市実行委員会（桑野照史会長）では、11月に開催する「太鼓の祭典」で、当日の運営を手伝ってくれるボランティアを募集しています。ボランティアの皆さんには「サザンカ通貨」を発行します。

【活動内容】▼楽屋での湯茶の準備▼弁当の配付▼会場受付▼楽屋の管理▼舞台裏の太鼓の出し入れ

【申込み・問合せ】10月15日（水）までに同実行委員会事務局（サザンクス筑後内）☎1200へ





村上景子さん(25歳、尾島)



鮎羅さん(12歳、赤坂)



渡邊息さん(5歳、徳久)



「大樟」森の中の音楽会

大塚俊章さん(みんなの木委員会)

八月三十日、野外コンサート「大樟」を船小屋の中ノ島公園で開催しました。「大樟」を企画してから一年近くかかりましたが、それまでにたくさんの人たちから協力や応援をしてもらい、なんとか開催までこぎつけたのです。

開催当日、もうすぐ開演という時、雨がポツリ、ポツリと落ちてきました。それに合わせて、一つ、二つとどんどん傘が開きました。その傘がいつ会場出口の方に動き出すか心配でしたが、ませんでした。「ドーン」と太鼓の音が響きわたり、始まりました。気がつくともステージやクスの木がライトに照らされて暗い中から浮かび上がっていました。周りを見ると、人々、人々傘は一つも開いていない。風がとても涼しい。ステージ正面で演奏を聴く人、ビールを飲みながら、ベビーカーを押して、中には踊っている人もいました。演奏者、会場、そして来場された皆さんが一体となって「大樟」を楽しんでいる。夢の中にいるようでした。

た。

おかげさまで、来場者は約1500人ありました。アンケートによると市外から来られた方も多く、「感動した」「来年も是非やってください」などうれしい言葉をいただきました。なかには「イスが少ない」「駐車場が悪い」などの意見もありました。申し訳ありませんでした。

今まで協力、応援していただいた方々、天候不順で開催が危ぶまれる足元の悪い中に来場していただいた方々、本当にありがとうございました。



▲幻想的な照明が大樟をライトアップ

新幹線の駅ができれば

徳永怜奈さん(水洗小6年)

私が住んでいる水洗小学校区のお

木本幹彦さん(下北島・72歳)

隠れ四文字探偵団・アラカルト編

6文字で四字熟語を2つ作っていただきます。残暑に居座られ、げんなりして青息吐息の状態でしたが、やっとのことで遅れた秋がやってきました。例題は季節にちなんで

新涼○○可親→新涼○○ ○○可親

としました。○○に入るのは 灯火 と、すぐにお分かりでしょう。

新涼灯火は、涼しくなり夜長となった初秋は読書にふさわしい時期であるということ。灯火可親は「どうか かしん」、四字熟語辞典は「一般に、灯火親しむべし、と訓読を用いる」としています。

では問題です。○○に的確な言葉を入れて四字熟語を2つ作って下さい。

- ① 真実○○平安
- ② 世道○○一新
- ③ 出处○○両難

(こたえは24ページ)

ちこちに、九州新幹線船小屋駅を造ろうという看板が立てられています。船小屋駅を造ることが、地域の大きな願いとなっています。私は今、新幹線船小屋駅ができることを楽しみにしています。新幹線には乗ったことがあります。博多駅まで行くのに、朝早く電車に乗らないと行けなかったから大変でした。でも、船小屋に新幹線の駅ができることで、朝早く起きなくてもいいし、苦勞もないので便利になると思います。

でも、新幹線の駅を造ることに反対する人もいます。その理由を聞くと、お金がかかりすぎるのではないかと、さわがしくなるのではないかと、家を移らなくては行けないのではないかなど、の声を聞きました。このような反対意見も取り入れながら造ってほしいと願っています。

ところで、現在、船小屋駅の近くに「県南公園(県営筑後広域公園)」という大きな公園が造られ始めています。

昨年、私たちの学校では総合的な学習の時間に、自分たちはこんな県南公園を造りたいと、いろいろなアイデアを出し合い、まとめて、市長さんや県の土木事務所の方に提案しました。

今年は、この県南公園に、お年



市長への手紙

●まちづくりは「市民が主役」。

日ごろ、皆さんが筑後市政について思っておられることを桑野照史市長に直接伝えてみませんか。

「市民が主役」のまちづくりに取り組んでいる筑後市では、皆さん一人ひとりの声を大切に、筑後市をもっと住みよいまちにするために、皆さんからの「声」をお待ちしています。市政への提案や疑問、苦情、相談、激励など、どんなことでも結構です。お気軽にご意見をお寄せください。



(桑野照史市長)

切手を貼らなくても出すことができますが、経費節減のため50円切手を貼っていただければ助かります。皆さんからのグッドアイデアをお待ちしています。



キリトリセン

郵便はがき

8338790

料金受取人払
筑後局
承認

80

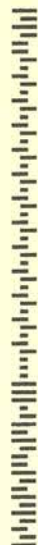
差出有効期限
平成16年9月
30日まで

(切手不要)

(受取人)

筑後市大字山ノ井898

筑後市長行



8338790

7

ご住所	
(フリガナ) お名前	
年齢	歳 (性別) 男・女

※お返事を出したいと思いますので、住所、氏名をご記入下さい

市長への手紙

- 市長への手紙は、年に4回（1・4・7・10月）『広報ちくご』に同封しています。
- 記入していただいたはがきは、切手を貼らなくても出すことができますが、経費削減のため50円切手を貼っていただければ助かります。
- 後日、皆さんからの「声」にお答えできるように、住所・氏名をご記入ください。
- 寄せられた「声」の一部は、『広報ちくご』で紹介します。
（掲載する際は匿名とさせていただきます）
- 市政に対する建設的なご意見をお寄せください。個人を誹謗、中傷するよう
な内容はおやめください。
- 「市長への手紙」に、イラストやエッセイ、俳句、短歌などを書いて出して
いただいても結構です。
- 「市長への手紙」のほかにも、市役所本庁舎玄関に設置している「提案箱」
や電話、ファクス、Eメールなどでも、皆さんからのご意見を受け付けてい
ます。どうぞご利用ください。

【問い合わせ】 総務部市長公室人事秘書係

Tel 0942-53-4111（内線141）

Fax 0942-52-5928

E-mail jinji@city.chikugo.fukuoka.jp

キリトリセン

市長に話しかけるような
皆さんからのご意見をお
待ちしています



キリトリセン



訊拘さん(13歳、馬間田北)



オガッチさん(12歳、一条)



くるりんさん(13歳、津島西)



遠藤聡史さん(9歳、赤坂)

寄りが休けいするのにとんなんものが
必要か、子どもたちがあまりけ
がをしないで楽しむ遊具はどんな
ものか、ほかにも、自然を取り入
れた公園をどのように造るかなど
いろいろ考えているところです。

介護

井口健三郎(野町、80歳)

私には縁遠い言葉と思っていた
「介護」が、思いがけない大病で
切実なものになった。

現在、入院しながらリハビリに
励んでいるが、勧められて介護認
定の申請を早めに出したところで
ある。今、私に一番必要なものは
電動式のベッド。脆くなった背骨
の保護のため、まるで鎧のような
大きなコルセットが要り、その脱
着が一苦勞なのだ。高齢の家内独
りではとても手に負えない。それ
が、ベッドの頭の部分の上がり下
がりを利用することで簡単にでき
るようになった。これは一生つい
て回るのでなおさらのことだ。

医師の話では近く退院して自宅



リハビリというところになりそうだ
が、果たしてうまくいくのだろうか。
また足腰も定まらぬ内に突き
放されるようで心もとない。でも
同じように頑張っている人も多い
と聞く。

このコーナーでは、皆さんから
寄せられた「市長への手紙」の一
部を紹介しています。

市長への手紙

Q 人体に有害なダイオキシン
は、ごみを焼却することで
も発生しますが、近所でごみを焼
却され、その煙が家の中に入った
り、洗濯物についたりして困って
います。

(30歳代、女性)

A 紙くず・ビニールなどの廃
棄物をそのまま、または設
備の不十分な焼却炉で燃やす野焼
きや、家庭用の一般的な焼却炉の
使用は、廃棄物処理法で禁止され
ています。ただし、農林業を営む
ためにやむを得ないものや、落ち
葉焚きなど、日常生活上の通常の

廃棄物など、日常生活上の通常の

廃棄物の焼却で軽微なものは認め
られています。市では、その場合
でも、時間帯や風向き・焼却量な
どを考慮して燃やし、近所の迷惑
にならないようをお願いしていま
す。

かんきょう課には、毎年50件程
度の野焼きの苦情が寄せられ、そ
の都度現地に出向き適正な指導を
行っています。廃棄物の野焼きは
行わず、指定袋に入れて「燃やす
ごみ」として出してくださいませ
ようご理解の上、ご協力をお願い
します。

〔問合せ・連絡先〕かんきょう課
生活かんきょう係(☎534111
内線371)へ
※紙面の都合で、質問内容を要約
して掲載しています

ファミリーバドミントン メンバー募集

ファミリーバドミント
ンは、3人で1チームを
作り、幅広い年代の人が
気軽にできるニュースポ
ーツです。現在、小学4
年生から50歳代までの初
心者13人で活動していま
す。メンバーを随時募集
していますので、気軽に
見学に来てください。

【とき】毎週月曜日、20:
00~21:30

【ところ】羽犬塚中体育
館

【会費】月額500円

【問合せ】18:00以降に、
松熊(☎52-3366)へ





ジャズ特別例会C 発売中

からだが弾む、こころが躍る
ニューヨーク在住で、スイングジャズ・ソウル・ブルース部門で第1位を獲得した藤原清登がトリオでおくる、とっておきのジャズライブ。

藤原清登トリオ
ベース/藤原清登 ピアノ/ピーター・マディソン
ドラムス/福家俊介

10/19 (日) 午後6時30分開演
(午後5時30分開場)
大ホール(平土間)
全席指定¥3,000
1テーブル券(8席分) ¥21,000
◆会場内で飲食物を販売します。
飲食代はチケット料金には含まれません。



10/9 (木) 午後6時30分開演
(午後6時00分開場)
大ホール
全席自由
一般(高校生以上) ¥3,000
学生(小、中学生) ¥1,500

特別例会① 今日公演
講演会と演奏会を一度に楽しめます
テレビやポピュラー音楽でおなじみの作曲家による
音楽とおしゃべりのトークコンサート

服部克久の

ピアノでトーク



ピアノとお話/服部克久
ギター/伊丹雅博
ベース/齋藤順
フルート/高桑英世

(演奏予定曲目)
・自由の大地(TBS系「新
世界紀行」テーマ曲)
・ル・ローヌ(NHK教育「ピ
アノでポップスを」テーマ曲)
・昂(編曲・服部克久)
・蘇州夜曲(作曲・服部良二)
・映画音楽 ほか



第6回例会 発売中

世界という病院の中に生きる
人間の孤独と狂気

リア王
原作/シェイクスピア
演出/鈴木忠志
出演/SPAC(財静岡県舞台
芸術センター専属劇団)

12/13 (土)

午後6時30分開演
(午後6時00分開場)
小ホール
自由席(スパー会員は指定席)
一般 ¥3,500
学生 ¥2,000
ペア ¥6,000

「リア王」のツボ②

初演は1984年12月、富山県利賀村。1988年には全米4つの劇団から12人の男優を選抜し、全米各地で147回上演。8万人に及ぶ観客を動員しました。男優が女性役を演じるといふ、米国では考えられない日本の伝統芸能や、シェイクスピアの時代のままの配役で上演したことで衝撃を与えるとともに、家族の崩壊とそれによって引き起こされる老人の精神的崩壊を浮

き彫りにし、当時の米国社会の病根の

●公開稽古
12月12日(金)午後7時
小ホール
●SPAC交流パーティー
12月13日公演終了後
サザンクス筑後ホワイエ
参加費 ¥1,000

11/18 (火) 午後6時30分開演
(午後6時00分開場)
大ホール
全席指定 ¥6,500



第5回例会 発売中

よい席はお早めに

小椋佳 コンサート
デジャヴー(赤のあとさき)



磯絵里子



佐々木京子

バイオリン／磯絵里子
ピアノ伴奏／佐々木京子

いそ 磯絵里子 秋風コンサート

今日発売

財団法人全国市町村振興協会助成事業
公共ホール音楽活性化事業

ホールに足を運びにくい人々にも芸術を楽しんでもらおうという「アウトリーチ」活動の一環として、全国で行っている公共ホール音楽活性化事業。筑後市では市内小学校での出前コンサートなどを行います。この「秋風コンサート」は一般の人も入場できます。若手トップクラスの演奏をぜひお楽しみください。

午後6時30分開演 (午後6時00分開場)
小ホール
全席自由
一般¥1,000、小中学生¥700
親子ペア (一般+小中学生) ¥1,500
発売日 10/11(土)

特別例会②

発売中

島田祐子

日本のこころを歌う
共演／筑後児童合唱団

演奏予定曲目

童謡・唱歌／百万本のバラ／無縁坂
約束／ほか

(共演コーナー)

翼をください／もののけ姫
※変更することがあります

11/27 (木)

午後6時30分開演
(午後6時00分開場)
大ホール
全席自由¥2,500

◆スクールコンサート開催◆

前日26日(水)の午後2時から、市内の全小学校3、4年生を対象にコンサートを開きますが、一般の人も入場できます。入場料は27日と同額です。座席は、学校の児童を優先します。(26日と27日は違う曲を演奏します)



10月の催し物

□はサザンクス筑後の主催事業です。
そのほかの催しについては、各主催者にお問い合わせください。

日・曜日	催物名	会場	開演	入場料	問い合わせ先
3(金)	二川校区高齢者福祉大会	小ホール	10:00		市健康づくり課 53-4115
4(土)	写壇植20周年記念ジャズコンサート	小ホール	19:00	¥3,000	写壇植(坂田) 090-7395-6825
5(日)	社交ダンスパーティー	イベントホール	13:30	¥1,000	渋川 89-3778
9(木)	特別例会① 服部克久のピアノでトーク	大ホール	18:30	一般¥3,000 学生¥1,500	サザンクス筑後 54-1200
10(金)	座長共演	小ホール	昼13:00 夜18:30	¥3,000	市身体障害者福祉協会 52-2791
	技術講習会	イベントホール	10:00		九州ユニコーン協会 092-761-4636
12(日)	会員歌謡発表会	小ホール	10:00		巴里会 53-5048
13(祝)	第9回 レディース・コーラスフェスティバル	大ホール	12:00	無料	サザンクス筑後 54-1200
19(日)	ジャズ特別C例会 藤原清登トリオ	大ホール(平土間)	18:30	¥3,000	サザンクス筑後 54-1200
	唄の祭典	小ホール	13:00	¥1,000	九条歌謡連合 52-5545
21(火)	天童よしみコンサート	大ホール	昼14:00 夜18:30	S席¥7,500 ほか	鈴木企画 092-715-5260
22(水)	八女地区中学校連合音楽会	大ホール	10:00		八女地区中音研 52-8758
29(水)	筑後地区中学校連合音楽会	大ホール	9:40		筑後地区中音研 0944-74-3171

◆10月の休館日 (6、14、15、20、27日)

ジャズ特別例会 今日発売

繊細かつ華麗なピアノサウンドで世界から注目を集めている椎名豊。平成12年の筑後公演は大盛況のうちに終わりました。今年12月、彼の呼びかけで世界最高峰のミュージシャンたちがサザンクスに集結します。あの興奮をもう一度!! ニューヨーク直輸入のセッションを心ゆくまでお楽しみください。



椎名 豊 スペシャルカルテット New York New Generation

ピアノ／椎名豊、ベース／ロバート・ハースト
ドラムス／アリ・ジャクソン、サクソ／ティム・アマコスト

12/17 (水)

午後6時30分開演 (午後5時30分開場)
大ホール (平土間)
全席指定¥3,000
1テーブル券(8席分) ¥21,000

◆会場内で飲食物を販売します。飲食代はチケット料金には含まれません。

発売日 友の会10/11(土)、一般10/18(土)

筑後地区の女声合唱団が出場
第9回

レディース・コーラス・フェスティバル

出場団体(順不同)

コーラス・サンコア、トワーズ女声合唱団、筑後混声合唱団女声部(以上筑後市、ポインセチア、八女女声合唱団(以上八女市)、菱の花コーラス(大木町)、フラウエンコーラつづ、女声コーラス久留米、コーラ鳥飼(以上久留米市)、合唱団せたか(瀬高町)、高田オレージコーラス(高田町)、山川合唱団(筑後市・特別出演)

10月13日(祝) ひる12時開演
大ホール 入場無料サザンクス筑後ホームページ <http://www.sathankusu-chikugo.or.jp/>



まちの話題



▲ナシ生産者からの説明に耳を傾ける児童たち

おうと、市地産地消推進協議会（中村征一会長）が行ったもので、8月中旬から収穫される「豊水」を約1,100個プレゼントしました。

9月9日に配られた古島小学校では、ナシのおいしい食べ方などが校内放送されたほか、前津行政区でナシの生産をしている永松久昌さん（43歳）が3年生の教室を訪ね、児童からの質問に答えました。説明を聞いた子どもたちは、かみしめるように旬のナシを味わっていました。

デザートは市で採れた甘いナシ

●小・中学生へ筑後市産ナシをプレゼント

9月2日から12日にかけて、市内の小学校などで、給食時に筑後市産のナシが配られました。この取り組みは、市で採れる新鮮でおいしい農産物のことを子どもたちに知ってもら

地域ぐるみの子育てを

●子育てシンポジウム

ちくごファミリー・サポート・センターの開所1周年を記念して

9月6日、サンコアで「ちくごファミリー・サポート・センター1周年記念子育てシンポジウム」があり、子育て中の女性など約100人が集まりました。

シンポジウムでは、女性と教育セミナーハウス代表・梁井迪子さんの基調講演のほか、「みんなで子育て考えよう」をテーマとしたパネルディスカッションがあり、九州大谷幼稚園園長・加藤守孝さん、子育てサークル花より団子会代表・村上寿子さん、松原保育園保育士・川上顕さん、同センター依頼会員・小柳美智子さん、同センター提供会員・中尾まみさんが、それぞれの経験などをもとに地域が一体となった子育てをすることの大切さを話し合いました。



▲子育てについて意見を交わすパネリストの皆さん



◀広々としたコートでナイスショット

コツコツと広がる健康づくりの輪

●グラウンドゴルフ二川がオープン

9月6日、市衛生センター南側に二川小校区の会員制グラウンドゴルフ場がオープンし、記念式典と「第1回二川校区グラウンドゴルフ大会」が開かれました。敷地面積約6,000㎡、全8ホールのコートを2面備えたグラウンドには、182人の会員のうち60歳から83歳までの140人が集まり、新しいコートの感触を確かめるようにプレーを楽しみました。二川小校区では、高齢者の健康づくりや親睦を深めようと、4月に「グラウンドゴルフ二川」を組織。年齢制限をせずに会員を広く募る一方で、年会費として集めた一人1,000円の予算を、コートの整地やトイレの設置、用具の購入などの経費にあて、準備を進めてきました。会長・広瀬隆一さんは「暗中模索で準備をしてきましたが、皆さんのおかげでrippな施設ができました。プレーする人の輪が、今後さらに広がっていくことを期待しています」と、待望の施設の完成を喜びました。

地域住民の生命と財産を災害から守る消防団員349人が一堂に集い、放水技術の正確さと速さを競う「県消防協会筑後支部操法大会」が9月14日、下北島地区の家具メーカー敷地内で開催されました。大会では、3部門の競技が行われ、自動車ポンプの部（5人1組）と消火栓の部（3人1組）にはそれぞれ7チーム、小型ポンプの部（5人1組）には4チームが、市内7つの消防団の代表として出場。選手たちは、無駄のないきびきびとした動きで巧みにホースを操りました。大会初出場となった都留周作さん（流、24歳）は「ホースを置く位置ばかり気になって緊張したので、全体では80点の出来でした」と、残念そうに競技を振り返りました。また今大会には、女性消防団員も初参加。ホースの片付けなど、大会のスムーズな進行を支えました。競技の結果は、第5分団2号車（自動車ポンプ）、第6分団2号車（小型ポンプ）第7分団東部班（消火栓）がそれぞれ優勝しました。



◀会場に響く「放水始め」のかけ声

1秒でも早い消火活動のために

●市消防団員が集まり操法大会



エキノさん(左から3人目)
の長寿を祝う親族の皆さん



長寿の秘けつは 大相撲観戦

● 100歳以上の高齢者宅を市長が訪問

敬老の日の9月15日、桑野照史市長が100歳以上の高齢者宅を訪問。長寿と健康を祝い、一人ひとりに表彰状と祝金を手渡しました。平成15年度中に100歳以上になる人は、全部で17人。昨年度より3人増え、最高齢者は104歳の堤キクノさん(中折地)でした。

12月7日で101歳を迎える鶴野エキノさん(野町)は、足の調子が少し悪いものの、食事は好き嫌いなく何でも食べ、時々手足を動かす軽い運動をする元気な「おばあちゃん」。大相撲が大好きで、場所中は毎日欠かさずテレビで応援するとのこと。「筋肉痛がひどいというので病院に診せたら、応援に熱が入りすぎたんでしょうと言われました」と、エキノさんの健康ぶりに家族の皆さんも微笑んでいました。優しい笑顔が印象的なエキノさん。これからも健康で長生きしてください。

表紙

市内のモニュメント清掃は、9月15日が「ボーイスカウトの日」だったことにちなみ行われたもので、今年で2回目。この日は、日本ボーイスカウト筑後第2団(平井勝行団委員長)の5歳から中学2年生までの団員やその家族、リーダーなど約40人が集まり、市役所やサンコア、サザンクス筑後など市内12カ所の彫刻の清掃、周辺の空き缶拾いなどを行いました。団員たちが3、4人がかりで一体の彫刻を隅々まで磨き終わると、バケツの水は真っ黒。団員の一人、筑後小3年・高橋瑞貴さん(長浜)は「彫刻の汚れがとれてうれしい。きれいになった像をみんなに見てほしい」と、満足そうに笑みを浮かべていました。



▲羽犬塚小学校前の羽犬像を磨く団員たち

一瞬を逃さず 11回目の受賞

● 山形国文祭写真部門で 坂田剛博さんが入選



▼入選作となった「源平合戦」



10月4日(土)から13日(木)まで、山形県で開催される「第18回国民文化祭」の写真部門で、坂田剛博さん(上原々北、61歳)の作品「源平合戦」が、入選に選ばれました。坂田さんが国民文化祭で入選したのは、通算11回目のこと。下関市「海峡まつり」の「源平船合戦」で、波しぶきを上げて海峡を横切る船の、スピード感あふれる描写が高く評価されました。20歳のときから撮り始め、持ち前のセンスと探究心で数々の賞を受けている坂田さん。来年県内で開催される国民文化祭に向け「筑後のよさがわかる作品を出展したい」と、次の作品づくり

に焦点を合わせていました。

ちようちんで飾られた境内には、高さ約20mの竹のやぐらが組み、矢部川で身を清めたさし、白鉢巻姿の小学生約30人が、やぐらに登りうそくに火を灯すと、南北朝時代にこの地を治めた溝口城の天守閣が夜空に浮かび上がりました。祭りには、子ども連れの家族や浴衣姿の若者など大勢の人が訪れ、ゆらゆらと揺れて幻想的に光る無数の灯火に見入っていました。

秋の豊作と平和を祈る火祭り、今年度市の無形民俗文化財となった「かまど神社千燈明祭」が9月15日、桑鶴行政区にある同神社境内でありました。この祭りは、享保17年(1732年)に起きた全国的な凶作と疫病を払いのけるために始まったと言われ、水田天満宮や八女市酒井田の千燈明と並び、筑後地方の三大千燈明の一つとして、今日まで大切に受け継がれてきました。



文化財に指定 された光の城

● かまど神社千燈明祭

国民病になった?! 糖尿病



～6人に1人は
糖尿病の疑い～

糖尿病とは、血中の糖分量をコントロールする「インスリン」が不足するか、働きが妨げられるために、血糖値が高くなる病気です。遺伝的な異常や、過食と運動不足、肥満、ストレスなどが原因で発症します。初期の糖尿病は、自覚症状がないため発見が遅れたり、分かっているにもかかわらず自覚症状をとまなわれないために放置したりすると、手足がしびれる神経障害、失明の恐れのある網膜症、腎症、動脈硬化などの合併症を引き起こすことがあります。糖尿病を予防す

**自覚症状がないから
大丈夫では危険…**

代表的な生活習慣病である糖尿病が、日本の国民病になりつつあるのは知っていますか。厚生労働省は8月、成人の6人に1人は、糖尿病が強く疑われる「有病者」か、可能性を否定できない「予備軍」であると発表しました。生活の質を低下させる糖尿病を減らすために、予防と治療が大きな課題になっています。



るには、食生活改善や適度の運動をおこなうとともに、定期的に健康診断を受けて自分の健康状態をチェックし、早めに治療することが大切です。

**生活習慣の改善で
効果を上げよう**

●肥満は糖尿病の危険因子です。適正体重を知り、自己管理をしましょう。

身長（ cm ） $\times$ 身長（ cm ） $\times 22$ ＝適正体重

●食事は基本です。

①規則正しく、ゆつくりよくかんで食べましょう。

②腹八分目を心がけましょう。

③主食、主菜、副菜を基本に栄養のバランスをとりましょう。

④脂肪の多い食品や、間食は控えめにしましょう。

⑤調味料を使い過ぎないようにしましょう。

●意識して、体を動かしましょう。現在の生活で、あと1000歩多く歩きましょう。

保健師がアドバイス

現代人は「楽で便利な生活」を求めすぎて、糖尿病が増えています。楽で便利なつ

けは大きいと思いませんか。

生活の実情にあった食事のとり方や運動の方法が分からない人は、健康づくり課健康増進係（☎4115）へどうぞ。保健師、栄養士がアドバイスします。

◆日曜祝日在宅医

5日	あかさか診療所(赤坂)	☎53-7555
	平井医院(和泉中)	☎53-2353
12日	山方内科医院(欠塚)	☎52-1351
	おおうち内科クリニック(久富)	☎54-0600
13日	植田病院(大和)	☎53-5161
	石井内科医院(上町)	☎51-7751
19日	筑後市立病院(和泉西)	☎53-7511
26日	永田医院(船小屋)	☎53-3271
	あだち循環器科内科クリニック(山ノ井中)	☎53-3044

◆救急指定病院

筑後市立病院(和泉西) ☎53-7511

◆広域眼科在宅医

5日	つむら眼科医院(久留米市善導寺町)	☎47-3678
12日	富田眼科医院(八女市大字本村)	☎0943-23-3455
13日	尾関眼科医院(久留米市安武町)	☎26-5166
19日	広瀬眼科医院(小郡市小郡)	☎72-2721
26日	おの眼科医院(久留米市通町)	☎30-1515

◆歯科休日診療

5・12・13・19・26日 八女筑後歯科医師会館内の救急医療センター(八女市大字本町) ☎0943-24-4829



10月

今月の衛生行事

♥問合せ＝健康づくり課
☎53-4115

◆予防接種 ※母子健康手帳と予診票を持ってきましたください

予防接種	と き	と ころ	対 象 者
ポ リ オ (小児まひ)	10月16日(木) 13:30～14:30	保健センター	市内に住んでいる生後3～18か月の子 ※春と秋に2回服用します。服用できなかった子ども でも生後90か月になる前まで受けることができます

◆乳幼児健診 ※母子健康手帳を持ってきましたください。体調不良などで受診できないときは連絡してください

健 診	と き	と ころ	対 象 者
乳児健診 (4か月児)	24日(金) 13:00～14:00	保健センター	平成15年6月生まれの子
10 か 月 児 健 診	3日(金) 13:00～14:00		平成14年12月生まれの子
1 歳 6 か 月 児 健 診	17日(金) 13:00～14:00		平成14年3月生まれの子
3 歳 児 健 診	10日(金) 13:00～14:00		平成12年9月生まれの子(アンケート用紙 と、尿を5cc持ってきましたください)

◆各種教室

教 室	と き	と ころ	内 容 な ど
リ ハ ビ リ 教 室	毎週水曜日 13:00～16:00	保健センター	ストレッチ体操、レクリエーションなど (バスで送迎)
もうすぐパパママ教室	9日(木) 10:00～12:00	保健センター	(前期) 妊娠中の過ごし方、栄養指導、 妊婦体操(実習)など
	16日(木) 10:00～12:00		(後期) お産のための補助動作指導、 育児について、沐浴(実習)
乳 幼 児 教 室	21日(火) 10:00～12:00	保健センター	0歳児の子どもと保護者を対象に育児や 離乳食指導、赤ちゃん体操など
バ ラ ン ス 友 の 会	23日(木) 9:30～12:00	保健センター	食事療法
お っ ぱ い 教 室	23日(木) 10:00～12:00	保健センター	妊婦や授乳中の母子を対象に妊娠中から の乳房管理、母乳育児について

◆相談(要予約)

相 談	と き (受付)	と ころ
こころ・ほっと相談	18日(土) 13:30～15:30	保健センター

◆11月は…

と き	内 容	と ころ
7日(金) 13:00～14:00	10 か 月 児 健 診	保健センター
18日(火) 10:00～12:00	乳幼児教室(1～2歳児)	

いきいき健康体操教室参加者募集

市では、保健師や健康運動指導士によるいきいき健康体操教室を開催します。運動不足の人、いろんな運動したい人など参加してみませんか。

【とき】11月12日(水)～来年3月24日(水)

毎月第2・4水曜日、10:00～11:30

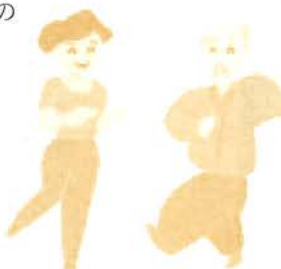
【ところ】保健センター

【内容】ストレッチ体操や操体法、リズム体操など

【対象】市内に住む40歳以上の人

【定員】25人になり次第締切り

【申込み・問合せ】10月6日(月)から
電話で健康づくり課健康増進係 ☎53-4115)へ



10月のおひさま教室

就学前の
親子対象。
参加無料

- ①7日(火)・8日(水)・9日(木)
「ミニミニ運動会」
《おひさまハウス》 【申込み：3日(金)】
- ②12日(日) 「筑後保育所運動会参加」
10:30～ 入退場門集合
《筑後保育所》 ※雨天時は13日(祝)
- ③15日(水) 「赤ちゃん広場(新支援活動)」
0歳児対象、赤ちゃんとのふれあい遊びなど
- ④16日(木) 「親子バス遠足」
《集 合》サンコア
《目的地》紅葉ヶ丘公園 【申込み：10日(金)】
- ⑤21日(火)・22日(水) 「運動あそび」
0～2歳児対象
23日(木) 「かくれんぼするものよっといで」
3～6歳児対象
《おひさまハウス》 【申込み：17日(金)】
- ★外であそぼう 《現地集合・現地受付》
10日(金) 井原堤水辺公園
24日(金) 筑後保育所園庭
雨天時は「おはなし会」 《おひさまハウス》

11月は…

- ①6日(木) 「サツマイモ掘り」
《前津ふるさと体験農園》 【申込み：31日(金)】
※時間はいずれも10:00～11:30
【申込み・問合せ】子育て支援センター (☎53-8574) へ



お知らせ のページ

電話番号はおまちがえのないように

全国茶サミット

全国茶サミット福岡大会 in 八女市実行委員会では「全国茶サミット福岡大会 in 八女2003」を開きます。

〔とき〕10月17日(金)

〔ところ〕八女市町村会館(八女市大字本町)

〔内容〕▼緑茶フェア(野点^{のて}茶の手揉み実演、物産展など)午前9時半〜午後4時▼講演会『茶と日本人の心』(講師・作家・五木寛之さん) 11午後0時50分

〔入場料〕無料

〔講演会定員〕500人になり次第締切り

〔講演会申込み・問合せ〕前日までに同実行委員会事務局(八女市

産業振興課内 ☎0943-231118)へ

愛の献血に協力を

市献血推進協議会では、献血を行います。

〔とき〕①10月15日(水)▼午前10時〜正午 Ⅱ水洗小学校▼午後1時半〜3時半 Ⅱ市保健センター②10月30日(木)▼午前10時〜11時半 Ⅱ筑後北小学校▼午後1時〜3時半 Ⅱマイチエリー筑後店

〔対象〕次の条件をすべて満たす人▼16〜69歳の健康な人(65歳以上は条件あり)▼体重が女性で40kg以上、男性で45kg以上ある人▼輸血や臓器移植を受けたことがない人▼B型・C型肝炎ウイルスに感染していない人▼妊娠していない人など

〔問合せ〕同会事務局(市福祉事務所内 ☎4111内線221)

ピースメッセージ2003

ピースメッセージ2003実行委員会では、平和の大切さを考える「ピースメッセージ2003」を開きます。

〔とき〕10月19日(日)午後1時〜4時

〔ところ〕八女文化会館(八女市大字本町)

〔内容〕写真パネル展、平和についてのクイズ、アニメ上映など

〔入場料〕無料

〔問合せ〕同実行委員会事務局・永松(☎5678)へ

桜園文化祭

桜園では、文化祭を開きます。

〔とき〕10月26日(日)午前9時半〜午後3時半

〔ところ〕桜園

〔内容〕▼講演「子供たちがいきいきと生きる未来へ」(講師・福岡女学院大学専任講師・奇恵英さん)▼パネル展示▼模擬店など

〔問合せ〕桜園(☎8342)

特別永住者の皆さまへ

県などでは、第二次世界大戦で旧日本軍の軍人・軍属として戦死した朝鮮半島や台湾出身者の遺族・重度戦傷病者を対象に弔慰金などを支給しています。

〔弔慰金など〕▼遺族 260万円▼重度戦傷病者 400万円

〔請求〕来年3月31日(水)までに市福祉事務所生活福祉係(☎4111内線222)へ

ちくご自遊カレッジ

市と育児サポートろっきーでは「ちくご自遊カレッジ」を開きます。

	と き	と ころ	内 容
①	10月18日(出) 10:00~11:30	東庁舎1階 保健センター	エアロビクスと英語での親子遊び
②	10月25日(出) 10:00~11:30	サンコア2階 講習室6	絵本の読み聞かせ講座
③	11月8日(出) 10:30~12:00	サンコア3階 軽運動室	親子で楽しめるコンサート

〔講師〕①近藤由美さんほか②久留米大学講師・川島久美子さん③サックス奏者・深町宏さんほか

〔参加料〕無料

〔定員〕①②50人③100人(定員になり次第締切り)

〔申込み・問合せ〕①③は前日までに、②は10月21日(火)までに勤労者家庭支援施設(☎53-2516)へ※託児(②のみ)を希望する人は、申込み時に予約をしてください

◆弔慰金等相談会

〔とき〕10月17日(金)午後1時半〜4時

〔ところ〕県庁3階保健福祉部会議室(福岡市博多区東公園)

※事前の申込みはいりません

◆問合せ

県国保・援護課(☎092・643・3302)へ

いずみ園まつり

筑後いずみ園では「いずみ園まつり」を開きます。

〔とき〕10月19日(日)午前10時〜午後2時半

〔ところ〕筑後いずみ園

〔内容〕人形劇、バルーンアート、折り紙、工作など

都市計画案公聴会

県では、県が作成する都市計画案の公聴会を開きます。

〔とき〕11月12日(水)午後7時〜9時

〔ところ〕サンコア2階講習室6

〔計画案〕県の「筑後都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」※傍聴を希望する人は当日、午後6時半から申込みを受け付けます(定員 100人程度。応募多数の場合は抽せん)

◆公述希望者

〔対象〕筑後都市計画区域に住んでいる人や利害関係者



ちくごファミリー・サポート・センター保育講習会

ちくごファミリー・サポート・センターでは、20歳以上の人を対象にした提供会員養成のための保育講習会を開きます。修了者は「提供会員」として登録され、有償ボランティア活動ができます。

と き	と ころ	内 容
10月16日(休) 12:50~16:00	サンコア3階視聴覚室	開講式、事業説明、保育のこころ
10月23日(休) 10:00~16:40	サンコア2階講習室6、東庁舎1階保健センター	子どもの遊び実技、身体の発育と健康管理、子どもの世話
10月24日(金) 9:00~16:30	サンコア1階料理実習室、サンコア3階視聴覚室ほか	子どもの食事と栄養、安全対策と応急処置、障害をもった子どもへの配慮、閉講式

〔受講料〕 無料（テキスト代2000円は自己負担）

〔定員〕 30人になり次第締切り

〔申込み・問合せ〕 10月10日(金)までに同センター事務局（市福祉事務所内 ☎53-3123）へ

※託児を希望する人は申し込み時に予約をしてください

県都市計画課（☎092・651・1111内線4645）へ
※公述希望者がいないときは、公聴会を中止します。開催の有無は、

◆問合せ

市都市計画課、県都市計画課

※土・日曜日は除きます

前8時半~午後5時

◆都市計画案の事前閲覧

※応募多数の場合は選考します

策課・県都市計画課にあります

812・8577（住所不要）へ

〔申込み〕 公述申出書を10月29日(休)まで（必着）に県都市計画課（〒

募集

植木温泉とグラウンドゴルフ大会の旅

市老人クラブ連合会では「植木温泉とグラウンドゴルフ大会の旅」

の参加者を募集します。

〔とき〕 10月28日(火)~29日(水)、28

日の午前10時市役所前出発

※それぞれの地域に数人集まれば、出発のときにバスをまわします

〔宿泊地〕 荒木観光ホテル（熊本県鹿本郡植木町）

問い合わせるか県のホームページ（<http://www.pref.fukuoka.jp>）を見てください

〔参加料〕 8000円
〔定員〕 80人になり次第締切り
〔申込み・問合せ〕 10月22日(水)までに申込金10000円を添えて同会事務局（市健康づくり課内、月・水・金曜日のみ ☎4111内線209）へ
※グラウンドゴルフ大会は個人戦です

環境フェスティバルちくごフリーマーケット出店者

市などでは「環境フェスティバルちくご」で行うフリーマーケット

の出店者を募集します。

〔とき〕 11月9日(日)午前9時~午後2時

〔ところ〕 市役所本庁舎南側

〔出店料〕 無料

〔申込み・問合せ〕 10月31日(金)までに同フェスタ実行委員会・北島

（☎6734）へ

※食べ物や、環境に影響のあるものは出品できません

市民ハイキング

市教育委員会では、体力づくり

のための「市民ハイキング」の参加者を募集します。

〔とき〕 11月3日(祝)午前6時市役所集合

〔ところ〕 えびの高原韓国岳（宮崎県えびの市）

〔対象〕 登山道を片道2時間程度歩ける人

〔参加料〕 3000円

〔定員〕 80人になり次第締切り

〔申込み・問合せ〕 10月22日(水)までに参加料を添えて社会教育課文化スポーツ係（☎4111内線435）へ

食と農と健康発芽玄米モニター

市では「発芽玄米モニター」の二次募集を行います。

〔実施期間〕 来年3月31日(水)まで

〔内容〕 ▼市が貸し出す玄米発芽機を使って、1日1食発芽玄米を食べる ▼筑後市産玄米を使う ▼健康度調査、報告などに協力をする

〔対象〕 市内に住んでいる20歳以上の

人

〔募集人数〕 12人になり次第締切り

〔申込み・問合せ〕 10月17日(金)までに農政課農政係（☎4111内線331）へ

※後日説明会を開きます

3333段 日本一の石段のぼり

市老人クラブ連合会では、石段

のぼりの参加者を募集します。

〔とき〕 10月24日(金)午前8時市役所前出発（雨天決行）

〔ところ〕 釈迦院（熊本県下益城郡中央町）

※行き先変更の場合あり

〔持ってくるもの〕 弁当、水筒

〔参加料〕 1500円

〔定員〕 25人になり次第締切り（60歳以上の人を優先）

〔申込み・問合せ〕 10月20日(月)までに参加料と印かんを持って同会事務局（市健康づくり課内、月・水・金曜日のみ ☎4111内線209）へ

講座・講習会

絵画教室

市教育委員会では、本格的に絵画の勉強をしたい人のための絵画教室（ジャンルは問いません）を開きます。

〔とき〕 11月7日~来年2月20日の金曜日（全12回）、午後7時~9時

※休日の野外スケッチも予定しています

〔ところ〕 サンコア2階講習室4
〔講師〕 市美術協会会長・友添泰典さん



パソコン講座

市教育委員会では「パソコン講座」を開きます。

【とき】①Word活用コース（午後）＝11月4日（火）～12日（水）13：30～16：30
②Word活用コース（夜間）＝11月4日（火）～12日（水）19：00～21：00③Excel活用コース＝11月17日（月）～21日（金）13：30～16：30④Excel初級コース＝11月17日（月）～27日（水）19：00～21：00

※土・日曜日、祝日は除きます

【ところ】サンコア2階講習室5

【内容】①②はがきなどの作成③家計簿や住所録の作成④表計算・グラフ作成など

【講師】アソウヒューマニーセンター派遣職員

【対象】市内に住んでいるか通勤・通学している人で、キーボードの操作ができる人

【テキスト代】①②2890円③1020円④2000円

【定員】各20人（応募多数の場合は、市が主催するパソコン講座を初めて受講する人を優先して抽せん）

【申込み・問合せ】10月15日（水）までに中央公民館（☎53-4111内線451）へ※申込みは1人1コースのみ

ウィークエンドクッキング

市では、おしゃれなフランス料理やおもてなしの和食を学ぶ料理教室を開きます。

【とき】▼フランス料理Ⅱ10月26日（日）、11月2日（日）▼日本料理Ⅱ12月7日（日）

※時間はいずれも午前10時～午後1時

【ところ】サンコア1階料理実習室

【対象】市内に住んでいるか、通勤・通学している高校生以上の人
【受講料】無料（画材は自己負担）
【定員】12人（応募多数の場合は抽せん。4人以下の場合は中止）
【申込み・問合せ】10月15日（水）までに社会教育課文化スポーツ係（☎4111内線433）へ

リーダー養成セミナー

市では、地域活動などに取り組む「リーダー養成セミナー」を開きます。

【とき】①ファシリテーター講座Ⅱ10月30日（木）、11月6日（木）の午後

【ところ】①ファシリテーター講座Ⅱ10月30日（木）、11月6日（木）の午後

【講師】▼フランス料理Ⅱフランス料理店シェフ・古賀達昌さん▼日本料理Ⅱ筑後高等料理学院・光延恵美子さん
【受講料】無料（材料費各回1000円程度は自己負担）
【定員】25人（応募多数の場合は抽せん）
【申込み・問合せ】10月14日（火）までに勤労者家庭支援施設（☎53-2516）へ

7時～9時②あずるフェスタへ行こうⅡ11月22日（土）午前9時～午後5時③アサティブネス・トレーニングⅡ11月27日（木）午後7時～9時
【ところ】①③サンコア2階講習室6②クロバブラザ（春日市原町）
【講師】①フェミニストカウンセリングセラピスト・富永明子さん③フェミニストカウンセラー・本多玲子さん
【参加料】無料
【定員】20人（応募多数の場合は抽せん）
【申込み・問合せ】10月15日（水）までに勤労者家庭支援施設（☎53-2516）へ

※託児・託老（①③のみ）を希望する人は申し込み時に予約をしてください

相 談	と き	と ころ	内 容（相談員）	問 合 せ
家庭児童相談	毎週月・火・木曜日 8：30～17：00	市民相談室	児童に関する悩みなど （家庭児童相談員）	市民課 ☎53-4111内線134
教 育 相 談	毎週月～金曜日 8：30～17：00	教育研究所	いじめ・不登校・学習・進路などの 悩みや心配など （教育相談員）	学校教育課 ☎53-4117
健康に関する 総 合 相 談	毎週金曜日 9：00～12：00	筑後市立病院	保健、医療、福祉についての総合相談 （医師、看護部長等）	市立病院総務課 ☎53-7511
心 と 体 の 障 害 相 談	10月8日（水） 13：30～16：00	おひさまハウス	障害者（児）やその家族の悩みなど （社会福祉士）	市民課 ☎53-4111内線134
心の健康相談	毎週金曜日 13：00～16：00	市民相談室	心の病に関する悩みなど （精神保健福祉士）	市民課 ☎53-4111内線134
母 子 寡 婦 家 庭 相 談	毎週水曜日 13：00～16：00	市民相談室	生活、仕事、子育て、離婚問題など （婦人相談員兼母子相談員）	市民課 ☎53-4111内線134
補聴器相談	10月21日（火）・22日（水） 10：00～12：00	市民相談室	聴覚障害者用の補聴器について相談、 修理など （指定業者）	福祉事務所 ☎53-4111内線223
在 宅 介 護 相 談（在宅介護支援センター） 高齢者の介護に関する悩みなどの相談に、専門のソーシャルワーカーや看護師が応じます。 【と き】常時（土・日曜日、祝日、夜間は施設の看護師等が対応します） 【ところ・問合せ】市立病院（☎54-1439）、芳樹園（☎53-2511）、クリーンパルゆう（☎52-0630）、社会福祉協議会（☎52-9066）				

★子育て電話相談 ☎53-8574（毎週月～金曜日 9：00～17：00）

★教育相談電話 ☎52-8880

★福岡県教育ホットライン ☎52-4949

★女性の悩み（DV等）電話相談 ☎53-2516（毎週月～金曜日 8：30～17：00）



新刊図書紹介コーナー

『ゆっくりむし』 みやざきひろかず 作



ゆっくりむしはお散歩に
出かけます。あんまりゆっ
くりしすぎて、花はあっと
いう間に散り、そして世の
中は…!? 心にゆとりと笑
いをくれる絵本です。

＜児童向き＞

まるまる もも
はしれ！ウリくん きむらゆういち
ブリットーマリはただいま幸せ アストリッド・リンドグレン
かいけつゾロリのようなかい大リーグ 原ゆたか
きんぎょひめ とだかずよ

＜一般向き＞

フランスの空に平和のつるが舞うとき 美帆シボ
「ウマがあう人」に人生でたくさん出える 斎藤茂太
ありがとう、チャンプ 三浦英司
生きる言葉 五木寛之
若き日の詩 松谷みよ子
天使の爪 上・下 大沢在昌
脳を育て、夢をかなえる 川島隆太
色とかたちが奏でる美富本憲吉のやきもの 中ノ堂一信

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

は休館日です

☆開館時間 9:00～17:00
(木・金曜日＝9:00～20:00)
☆中央公民館図書室
☎(直) 51-7200
☎(代) 53-2178

心ゆたかに生涯読書

「本を読むと若くなる」と言わ
れています。軽いスポーツや散歩
が身体の健康を支えるように、本
を読むことが頭の体操になり、心
の健康に役立つからです。本に親
しむ習慣がなかった人も、何か一
冊目にふれたものから読んでみま
せんか？
図書室では、簡単な手続きで本
を無料で借りることができますし、
読みたい本
をリクエスト
トして探し
てもらいま
す。気軽に
利用してく
ださい。



おはなしのじかん

図書室では、おはなしボラ
ンティアなどによるおはなし
会を開きます。

【とき】10月25日(土)11:30～
12:00

【ところ】サンコア1階託児
室

【内容】絵本の読み聞かせや
パネルシアター

読書週間に
ぜひ1冊の本を

10月27日(月)～11月9日(日)は
読書週間です。この機会に、
ぜひ本を読んでください。

標語：『あり
ますか？好き
だといえる
1冊が・・・』



相 談	と き	と ころ	内 容 (相談員)	問合せ
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日 8:30～17:00	市民相談室	消費生活に関する苦情など (消費生活相談員)	市民課 ☎34111内線185
社会保険相談	10月23日(木) 10:00～15:00	商工会議所	社会保険全般について (久留米社会保険事務所職員)	久留米社会保険事 務所 ☎36191
行 政 相 談	10月16日(木) 10:00～12:00	サンコア 2階談話室	国、公団、公社等に対する苦情・意 見・要望など (行政相談委員)	市民課 ☎34111内線183
求 職 相 談	毎週火曜日 10:00～16:00	商工観光課	職業について。求人票は常時商工観 光課で公開 (職業相談員)	商工観光課 ☎34111内線212
労 働 相 談	毎週火・木曜日 8:30～17:00	市民相談室	給料不払い、雇用主とのトラブルな ど (労働相談員)	市民課 ☎34111内線185
無料法律相談	10月15日(水) 13:30～16:30	市民相談室	金銭、不動産、家庭問題など。予約 受付日10月10日(金)、定員7人を超え た場合は抽せん (弁護士)	市民課 (予約も) ☎34111内線183
レディース 法 律 相 談	10月17日(金) 17:30～19:30	サンコア	離婚、相続、セクハラなど。相談者は 女性のみ。要予約 (女性弁護士)	勤労者家庭支援施設 (予約も) ☎32516
心配ごと相談	毎週木曜日 13:00～16:00	総合福祉セ ンター	いろいろな心配ごと、悩みごとなど (心配ごと相談員)	社会福祉協議会 ☎33969

(日程は都合により変更される場合があります)

相
談



10月の行事

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

は市役所の開庁日です
※毎週木曜日は市民係窓口業務を19:00まで延長しています

- 1日 住宅・土地統計調査◆あいさつ運動（重点：羽犬塚小、二川小、水洗小）
- 5日 健康と福祉の祭典
- 6日 農業委員会
- 7日 教育委員会
- 9日 《寒露》
- 11日 クリーン作戦（重点：二川小校区）◆ちっこスポーツフェスティバル（～13日）
- 13日 《体育の日》
- 16日 益田素平翁頌徳祭◆全国茶サミット福岡大会（～17日）
- 24日 《霜降》
- 25日 水田天満宮稚児風流
- 30日 幼年消防クラブ大会

今月の税

市（県）民 税 3期
国民健康保険税 4期

8月の人の動き

人口 47,846人（+26人）
男 22,846人（+16人）
女 25,000人（+10人）
世帯数 15,263戸（+20戸）
※カッコ内は前月からの増減です

8月の交通事故

発生件数 55件（325件）
負傷者数 75人（419人）
死亡者数 0人（3人）
※カッコ内は今年の累計です

8月の火災・救急

出火件数 0件（8件）
火災損害 0万円（1,445万円）
救急出動 126件（1,012件）
※カッコ内は今年の累計です



第88回二科展で
入選に選ばれた

本村 弘年さん



▲入選作となった「春日」

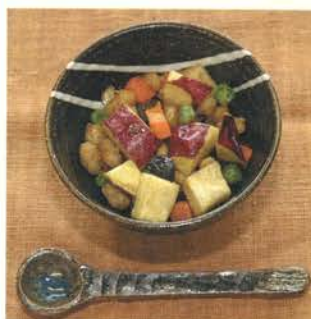
大正3年に始まり、長い歴史と伝統を誇る「第88回二科展」の写真部門で、本村弘年さん（上原々北、65歳）の作品「春日」が、入選に選ばれました。過去最高となった出展数の中から選ばれた本村さんの作品には、古びた倉庫を背景にモクレンの花が色鮮やかに写り、地面に座る犬の表情が見る人の心を引き付けます。「通りがかりに何げなく見た風景ですが、犬の表情が何と

も寂しげで、思わずシャッターをきりました」と、本村さんは作品との出会いを語ります。本村さんが写真始めたのは、54歳のとき。若いころから建設会社で完成写真などを撮影していた本村さんは、子育てが一段落したこともあり、本格的に撮り始めることにしました。多くの人が通り過ぎてゆく風景にも目を留める繊細な感覚と、想像力豊かな作品

づくりをする本村さんの才能はすぐに評価され、国美芸術展をはじめ数々の賞を受賞。昨年は、瀬高町で初めての個展を開き、多くの人が訪れました。「写真は私の唯一の楽しみで、人生の励みになりますね」と、明るく笑う本村さん。自家用車に愛用のカメラ3台を乗せ、毎週のように趣味を共有する妻・幸代さんといっしょに撮影に出かけます。そんな本村さんが、もともと印象に残る風景は、30年以上の風が吹く中スイスの4、000級の雪山に登って撮影した白銀の世界。「命がけで撮った風景は、一生忘れられません」と、笑いながら思い出を話してくれました。生き生きと楽しながら写真を撮り続ける本村さん。今後の目標は切磋琢磨して、どれだけ人を感動させる作品をつくることのできるのか問い続けたい」とのことでした。

季節を食べる

フライドおさつ



＜材料＞ 1人分

サツマイモ……………60g
水煮大豆……………30g
小麦粉……………1g
ニンジン……………20g
グリーンピース(冷凍)……………3g
レーズン……………5g
揚げ油……………適量
砂糖……………小さじ1
しょうゆ……………小さじ1/5
みりん……………小さじ1/5
（野菜提供=JAよらん野）

＜作り方＞

- ① サツマイモは1cm角に切り、水にさらす。
- ② 水煮大豆はざるに上げ、小麦粉をまぶす。
- ③ ニンジンも1cm角に切り、軽くゆでしておく。
- ④ グリンピース（冷凍）はゆでて解凍する。
- ⑤ レーズンは熱湯をかけておく。
- ⑥ ①～③を油で揚げる。
- ⑦ 砂糖・しょうゆ・みりんを火にかけ、④～⑥を加える。

サツマイモは、食物繊維が多く含まれ、便秘改善や動脈硬化予防に期待できます。ビタミン類も豊富なので、老化防止や美肌効果にも役立ちます。

※散歩道（P.12）のこたえ：①「一路」②「人心」③「進退」

